

択捉島 プチガイド

【面積】 約3,174km² 沖縄本島(1,207km²)の約2.6倍、鳥取県(3,507km²)に近い面積。
 【人口】 約6,480人(2020年)
 【経済】 ギドロストロイ社という大企業があり、漁業・水産加工業を基盤に、運輸・観光・銀行等の事業を展開する。

島内持込禁止

令和3年3月作成



【内岡】



【散布山 (ちりっぶやま)】

標高1,585m。
西単冠山1,629mに次ぎ択捉島で2番目に高い山。すそ野が広く美しい。

交流事業は主に紗那(しゃな)と別飛(べっとぶ)で行われる。

内岡

紗那

別飛

→ 空港

天寧



【内岡港】

全長145mの岸壁と港湾ターミナルが2014年完成。整備費用は総額13億5600万ルーブル。

【ディーゼル発電施設】

1999年に北方四島住民支援として日本政府より供与された。



【温泉施設】(指白山)

ギドロストロイ社が建設、管理。



【ヤースヌイ空港】

紗那から東へ5kmの地点に2014年9月より供用開始された空港。滑走路は2,300m。



択捉島とユジノサハリンスク間をほぼ毎日、1時間20分で結ぶ。霧による欠航が多い太平洋側の天寧空港に比べ、オホーツク海側の新空港は霧の影響による欠航が少ない。

【ギドロストロイ社水産加工場】(別飛)



【オダイバケ温泉 (「ヴァンナチカ」)】

紗那近郊にあるギドロストロイ社経営の温泉施設。隣接して孵化場がある。



オダイバケ温泉(「ヴァンナチカ」)の孵化場。

